

2018年1月23日
株式会社ロッテ
ソフトバンク株式会社
日本サード・パーティ株式会社

ロッテ「ガーナ」が手づくりバレンタインデーを応援！ ガーナ WEB サイトで AI チャットボット「みるくちゃん」がお助けします！

株式会社ロッテ(本社:東京都新宿区)は、バレンタインデーのお菓子づくりで悩んでいる女の子を応援するために、2018年1月23日より、「ガーナチョコレート」のWEBサイトに、ソフトバンク株式会社(本社:東京都港区)と日本サード・パーティ株式会社(本社:東京都品川区)が共同で提供する AI チャットボットを導入致します。

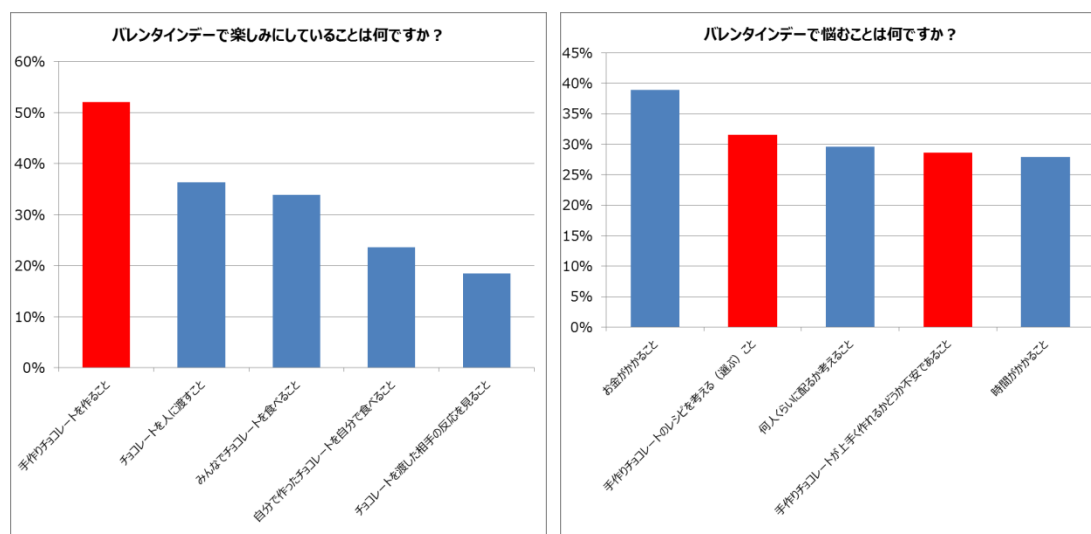


<PC画面イメージ>

<SP画面イメージ>

多くの女の子たちはバレンタインデーにお菓子を手づくりすることを楽しみにしていると同時に、レシピ選びやどうやったら失敗しないで上手に作れるかを悩んでいます。そこでガーナは、もっとバレンタインデーを楽しんでもらいたいという目的から、「手軽にかわいい手づくりを応援！」をテーマとし、WEBサイトにAIチャットボットを導入し、チャットボットのキャラクターである「みるくちゃん」が女の子の相談に乗るという取り組みを実施致します。

【参考】 バレンタインデー調査



ロッテ調べ、小学校 4-6 年生女性 206 名、中学生女性 309 名、高校生女性 309 名の計 824 名の調査データ

調査実施日：2017 年 2 月 20 日～27 日

バレンタインの時期になるとガーナの WEB サイトの検索数が増え、1 日の PV 数だけ見ても、バレンタイン時期の前後で比較すると 10 倍近い数になります。そんな中でみるくちゃんは、ガーナの WEB ページにおいて、どんなお菓子を作ったらいいか相談に乗ったり、お菓子づくりの基本的な Q&A を提示したりします。お客さまが、「おすすめレシピは？」「短時間で作ることができるお菓子は？」「好きな人に何を作ったらいい？」などの質問を入力すると、みるくちゃんが、ページ内から最適なレシピのリンクを提示、紹介します。

従来のレシピ検索では、検索キーワードを正確に入力する必要がありましたが、検索エンジンに AI を導入することで、話し言葉による質問の内容を解釈できるようになり、お客さまが簡単にレシピを見つけたり、お菓子づくりの基本的な疑問を解決したりすることが可能になります。また、お客さまからの実際のお問い合わせ内容を学習していくことで、回答精度を高めていくことができます。ソフトバンクおよび日本サード・パーティの AI 導入実績およびノウハウを生かし、お客さま満足度の向上を実現します。

みるくちゃんが、レシピの提案を通じて、お客さまの「AI(愛)」に満ちたバレンタインを応援します。

【みるくちゃんプロフィール】



お菓子づくりが大好きな、幼なじみに恋している女の子(高校 1 年生)
おしゃべりすることと、ガーナチョコレートが好き

【URL】

<https://www.lotte.co.jp/products/brand/ghana/>

※ みるくちゃんの導入期間は、2018 年 1 月 23 日から同年 3 月中旬までの予定です。4 月以降の対応は未定です。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
- 当プレスリリースは株式会社ロッテ、ソフトバンク株式会社、日本サード・パーティ株式会社 3 社合同でのプレスリリースです。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社ロッテ 広報室 担当:三輪、富田 Tel:03-5388-5617 E-mail:kouhou@lotte.co.jp

【本件およびシステムに関する報道関係者からのお問い合わせ先】

日本サード・パーティ株式会社 マーケティング室 Tel:03-6408-1688 E-mail:pr@jtp.co.jp